

横浜の挑戦！ 新たな「教育データ」の創出

横浜教育データサイエンス・ラボ が始動します

横浜市では、児童生徒約26万人の教育ビッグデータを活用し、教員、大学、企業との共創によりデータ分析を行い、エビデンスに基づく学びの実現や、教育内容の充実を図ることを目指しています。

今回、その具体的な枠組みである「横浜教育データサイエンス・ラボ」として、教職員、大学、企業が一堂に会し、学校にとって有効な「教育データ」※について議論します。

(※「教育データ」とは、教育的な課題を解決するための、エビデンスに基づく手立てとそれにつながる客観的なデータと考えています。)

◆ 横浜教育データサイエンス・ラボ(Data Science Lab)

- 若手から中堅の教職員、専門的な知見をもつ大学研究者、データの分析・加工の専門的な技術をもつ企業で形成される研究の場
- 教員の課題感や求める効果を出発点とし、大学や企業の知見やノウハウを組み込んで研究をする
- 児童生徒約26万人の教育データを分析し、教職員や子どもたちに有効な「教育データ」を提供する

- 1 概要 開催日時：令和6年9月20日（金）15：00～16：45
会場：横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス「NANA Lv.（ナナレベル）」
（横浜ランドマークタワー7階）

- 2 参加者（予定）
横浜市立小・中・義務教育・高等・特別支援学校の教職員
OECD（経済協力開発機構）日本政府代表部職員
慶應義塾大学、千葉大学、桐蔭横浜大学、横浜国立大学、横浜市立大学
株式会社内田洋行、東日本電信電話株式会社、他

- 3 次第 (1) 教育委員会挨拶
(2) 事務局説明（データサイエンス・ラボについて）
(3) 研究テーマ①について

算数・数学の学力と意欲の分析

- (4) グループディスカッション
(5) 研究テーマ②について

子どもの心の不調をなくす横浜モデルの開発

- (6) グループディスカッション
(7) 今後のデータサイエンス・ラボに向けて



データサイエンス・ラボのイメージ



グループ協議のイメージ

【裏面あり】



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



4 取材について

当日取材を希望される場合は、9月19日(木)12時までに別添の「報道関係者取材申込書」をFAX又はE-mailでお送りください。なお、取材・撮影等にあたっては現地担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。

5 会場アクセス

横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス 「NANA Lv. (ナナレベル)」



〒220-8107

横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 横浜ランドマークタワー7階

- 桜木町駅 (JR・市営地下鉄) から動く歩道で徒歩5分
- みなとみらい駅 (みなとみらい線) から徒歩3分

お問合せ先

教育委員会事務局教育課程推進室長 丹羽 正昇 Tel 045-671-3723



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



送付書不要

【送付先】 横浜市教育委員会事務局 教育課程推進室

F A X 045-664-5499

E-mail ky-kyoikukatei@city.yokohama.jp

報道関係者 取材申込書

9月20日(金) 「横浜教育データサイエンス・ラボ」

| | |
|----------------------------|---------------------------|
| ① 報道機関名 | |
| ② 申込代表者名 | |
| ③ 取材人数(②の方も含む) | |
| ④ 連絡先(携帯等) | |
| ⑤ ムービーカメラの有無 (該当するものに○) | 有 (台) ・ 無 |
| ⑥ スチールカメラの有無 (該当するものに○) | 有 (台) ・ 無 |
| ⑧ 備考 | |

令和6年9月19日(木) 12時までに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

